

## 事業計画書記載要領

### (事業計画認定申請書)

法人格を有しない団体については、名称、代表者の氏名のほか、構成員全体の氏名を併記するものとする。

### (事業計画書)

#### 1 事業経営の現状

##### (1) 申請者の概要

- 1 「役員数及び常時使用する従業員数」の欄の役員数は役職名ごとに記入する。
- 2 役員の名簿を添付することとする。

##### (2) 事業の現況

###### ア 素材生産量

- 1 素材生産量（請負の生産量は除く。）の過去3か年の実績を記入する。
- 2 3か年の合計数値を計欄に記入し、その平均値を（ ）に記入する。
- 3 材積の記載は、立方メートルを単位とし、小数第1位を四捨五入して単位止めとする。以下これに準ずる。

###### イ 国産材の引取量

- 1 国産素材の引受量について、過去3か年の実績を記入する。
- 2 3か年の合計数値を計欄に記入し、その平均値を（ ）内に記入する。

##### (3) 木材取扱量

- 1 木材取扱量は、申請者の過去3か年の国産材、外材別輸入量を素材変換値で記入する
- 2 立木は製材品による入荷量の素材換算数値は、次に示す方法による。
  - ① 立木は、近傍類似林分の素材生産歩止まり又は針葉樹80%、広葉樹75%を乗じて求める。
  - ② 製材品は、類似素材の製剤歩止まり又は70%で除して求める。
- 3 「国産材費率」は、国産材及び外材の計に対する国産材の割合を百分率（小数以下1位を四捨五入し単位止めとする。以下これに準ずる。）で表す。

#### 2 事業の合理化を図るためにとるべき措置

##### 事業計画

- 1 「現況」欄は、「事業の現況」における3か年の平均値を記入する。
- 2 「伸び率」は「現況」に対する毎年度計画量の百分率（%）で表す。
- 3 第5年度の「平均伸び率」は第5年度の伸び率の100を超える数値を5で除して求める。

#### 3 資金計画

- 1 年度別に、2の事業計画に掲げた素材生産及び素材引取に必要な資金の調達先別計画を記入する。
- 2 単費国産材産業振興資金については、借入計画額を記入する。